

発航前点検チェックリスト

簡単な発航前点検があなたと同乗者の命を守ります。

発航前点検は、船長の義務です。




■ 船体 ■ 操縦席 ■ 機関


船体の点検

- ① 船体に亀裂や穴はあいていないか。
※穴があれば、水が船内に入ってきます。
- ② ステアリングやクラッチレバーはなめらかに動くか。
- ③ 係留ロープに擦り切れなどの損傷・変形はないか。
※長期間係留していると、ロープが劣化している可能性があり、要注意です。

燃料系の点検

- ④ 航海計画に見合った燃料は十分にあるか。
燃料ゲージは備付の計器がある場合は、目盛を記載しましょう。 → 
- ⑤ 燃料フィルタ及び燃料配管の汚れ、目詰まりはないか。
- ⑥ 燃料タンクに水が溜まっていないか。

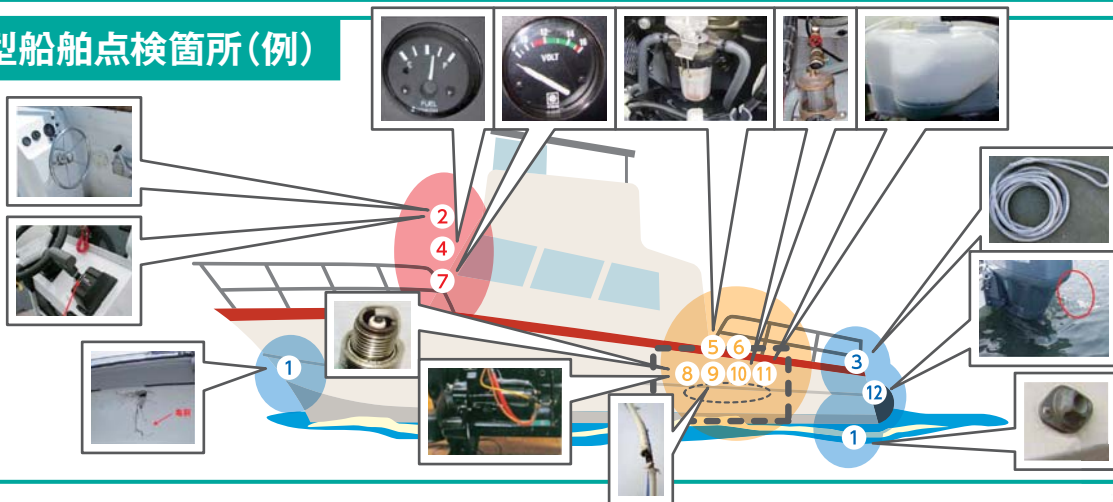
電気系の点検

- ⑦ 電圧が弱くなっていないか。
電圧計ゲージは  ※機関を停止したまま魚群探知機やレーダ、エアコンを頻繁に使用する場合は要注意です。
- ⑧ プラグやスターターモータに異常はないか。
※不具合があれば、今は良くても沖合で機関が始動できなくなるかもしれません。
- ⑨ 電気配線や端子は劣化、緩みはしていないか。

冷却水系の点検

- ⑩ 冷却水用フィルタは汚れていないか。
- ⑪ 冷却水は規定量あるか。
- ⑫ 冷却用の海水は通常どおり排出されているか。

小型船舶点検箇所(例)



安全のため、船舶の定期検査・中間検査も必ず受けましょう!

国土交通省 海上保安庁

